

クロックワイズメカニクス

# 西宮少年野球NS会

平成 22 年 3 月

西宮少年野球 NS 会  
監修

審判員講習資料

全日本野球会議審判技術委員会参照

## ◇ 最初に。

### 1. 審判員として。

- 試合中は、審判員に徹する事。……………選手を指導する言動は厳禁。(プレイに公平であること)
- 二日酔いや、体調が悪い時には担当しないこと。(正常なジャッジは出来ない。)
- 試合中は疲れていても爽やかな姿勢をしなさい(周囲は審判員を見ている)。
- 常にきびきびとした行動をとること。
- 常に「野球規則」を学習すること。(野球の本質：フェアであるべき野球を考えること。)
- プロ野球の真似はしない。アマチュア野球の基本に忠実に。
- 試合(人のプレイ)を裁くのだから、自分がきちんと自覚と責任を持たなければ。
- ベンチ等からクレームが出る原因は？(ジャッジのタイミング、ジャッジまでの姿勢、ポジション…他)

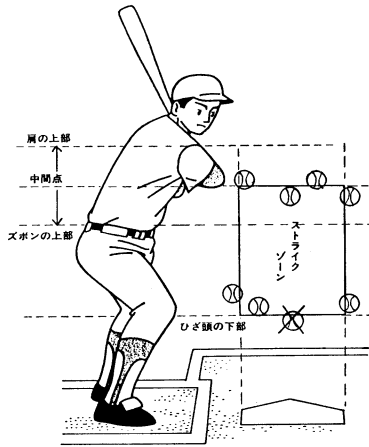
### 2. 判定(ジャッジ)

- アウト、セーフのジャッジは、ベストのポジションで、事実を確認して、慌てずに、急がずに。
- 自分では格好良いジャッジと以为っていても、はたから見ると、みっともないもの。
- 予測やタイミングでのジャッジは厳禁!
- ジャッジの後も、常にボールから目を離さない。(ボールの有る所にプレイが有る。)
- プレイは続く。次々と起こるプレイを予測する意識と行動を!
- タッチアップ! しっかりとしたポジションでのジャッジでなければ信用されない。

◇ 本資料の「4人制審判員の動き方等」は、「全日本野球会議 審判勉強会 2002 年版」を参考に編集しています。

編集 西宮少年野球 NS 会 審判部

## ◇ ストライクゾーン



### 【野球規則】

#### ◇(2・7・3)

- ・ 打者の方の上部とユニホームのスポンの上部との中間点に引いた水平のラインを上限とし、膝頭の下部のラインを下限とする本塁上の空間をいう。

(注1) 打者が投球を打つための姿勢で決定される。

(注2) 下限に関してだけ、**ボールの全部**が膝頭の下部のラインより上方を通過したものとする。(アマチュア内規)

(参考) 高野連では、上限も同様としている。

#### ◇(2・7・2)

- ・ 打者が打たなかった投球のうち、ボールの一部分がゾーンのどの部分でもインフライトの状態を通過したもの。

## ◇ 4人制審判の取り決め事項

### 1. ポジショニング

- (1) 2塁塁審 : **走者無し、走者3塁の時** 2塁塁審は、**2塁ベース後方(「外」)**に位置する。  
 : 走者1塁、2塁、1・2塁、1・3塁、2・3塁、満塁の時は、**1・2塁間、または2・3塁間の内野(「中」)**に位置する。(内野手が前進守備の場合は、「外」に位置しても良い。)
- (2) 1塁塁審、3塁塁審はいずれの場合もファールラインの外側に立つ。

### 2. 外野への打球(塁審)の責任範囲

#### A. **2塁塁審が「外」**に位置した時。

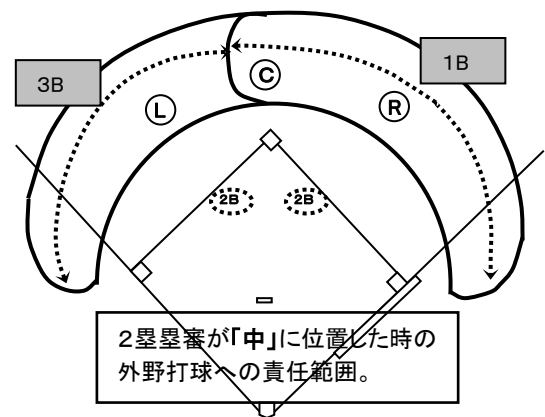
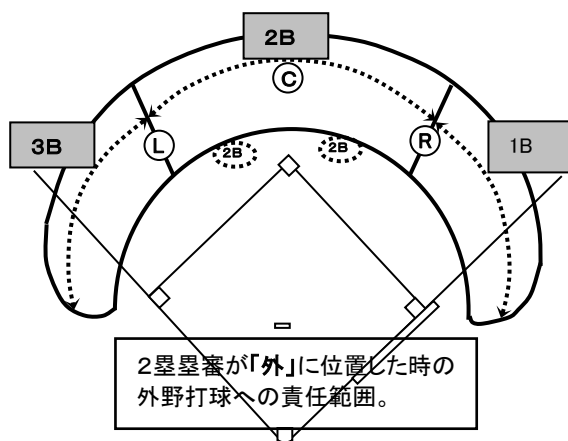
- (1) 3塁塁審 : 左翼手より左側の打球。  
 (2) 2塁塁審 : 左翼手正面の前後から右翼手正面の前後までの間の打球。  
 (3) 1塁塁審 : 右翼手より右側の打球。

#### B. **2塁塁審が「中」**に位置した場合…**2塁塁審は外野への打球は追わない。(責任は持たない。)**

- (1) 3塁塁審 : 中堅手より左側の打球。  
 (2) 1塁塁審 : 中堅手付近から右側の打球。(高野連指導・千葉県少年野球連盟指導)

#### C. 外野への打球を追った塁審は打球を確認した後にその場に留まり(ステイアウト)、担当していた塁は他の審判に任せる。

カバーに行った審判は、その審判(追った塁審)が戻るまでその塁を離れてはいけない(引継ぎ)。



### 3. 「球審」の動き

- (1) **走者無し、走者3塁の場合**は3塁をカバーする動き方がある。  
 (2) **走者がスコアリングポジションにいる時**は、原則として本塁にとどまる(ステイ)。

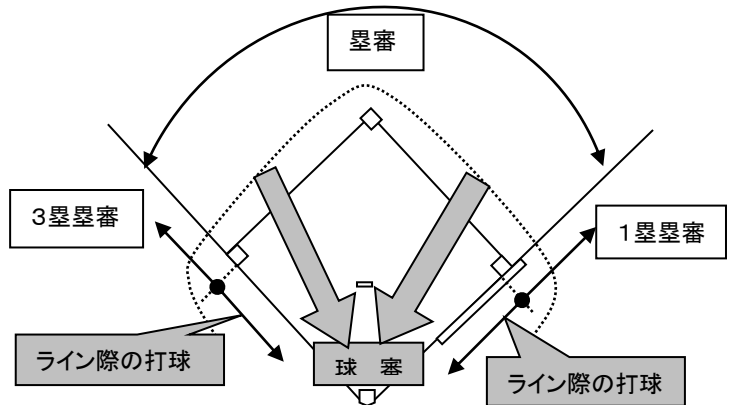
## ◇ 審判上の基本的な取決め事項

1. 球審のジャッジ責任範囲
  - ア. 内野内への打球
  - イ. 1, 3塁ベースまでのライン際への打球
  - ウ. 1, 3塁ベース及び内野手に触れた打球
  - エ. 内野フライ、内野ライナー。
2. 1塁塁審のジャッジ責任範囲
  - ア. 1塁ベースを含む以遠のライン際の打球。
  - イ. 外野方向のファール飛球。
3. 3塁塁審のジャッジ責任範囲
  - ア. 3塁ベースを含む以遠のライン際の打球。
  - イ. 外野方向のファール飛球。
4. 注)・ファールフライは捕球した野手に近い審判員が宣告する。…然し、捕球の確保、或いは際どい落球等を確認できる位置に動いてジャッジすること。

基本(取決め)…異なる2つのジャッジをしないため。

### 外野へのトラブルボールは追って確認する。(塁審の責任)

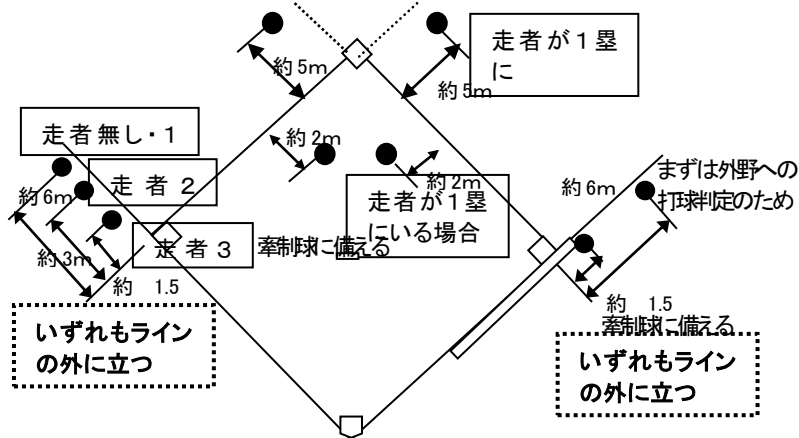
1. 右翼線または左翼線寄りの打球
2. 外野手が前進して地面すれすれで捕る打球
3. 外野手が背走するフェンス際の打球
4. 外野手が集まる打球



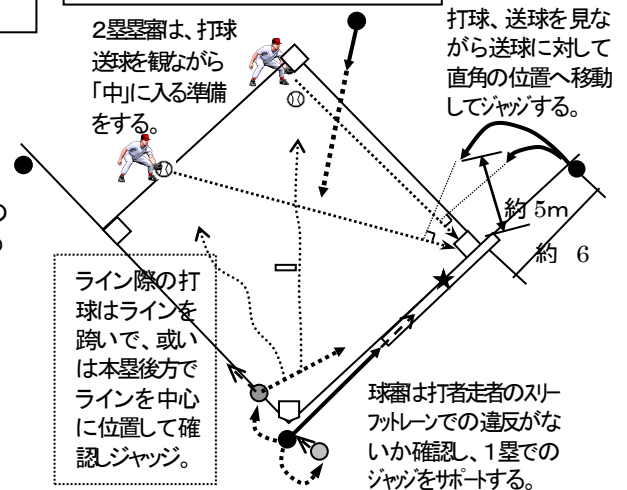
## ◇ 塁審の立つ位置

凡例 ● 審判員 ★ 走者

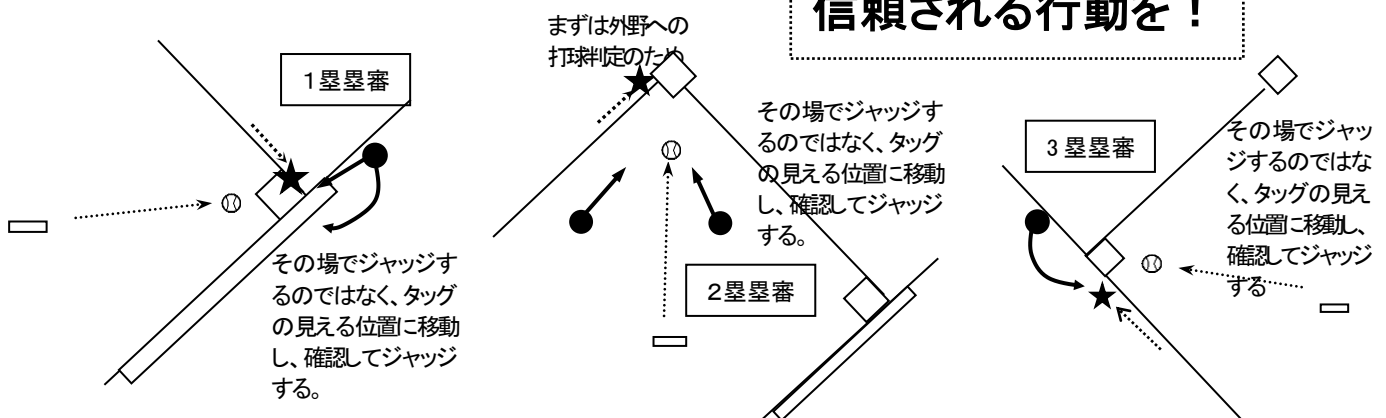
2塁塁審: 走者無し、走者3塁の場合は「外」(いずれの位置でも良い)  
 : 上記以外では、「中」とするが、走者満塁、1・3塁、2・3塁で内野手が前進守備の場合は「外:1・2塁線後方」に位置しても良い。  
**注意! 「中」では本塁に正対して、決してしゃがみこまないこと!**



### 【走者なし、内野への打球】



### 信頼される行動を!



【改訂審判メカニクス】  
(4人制審判)

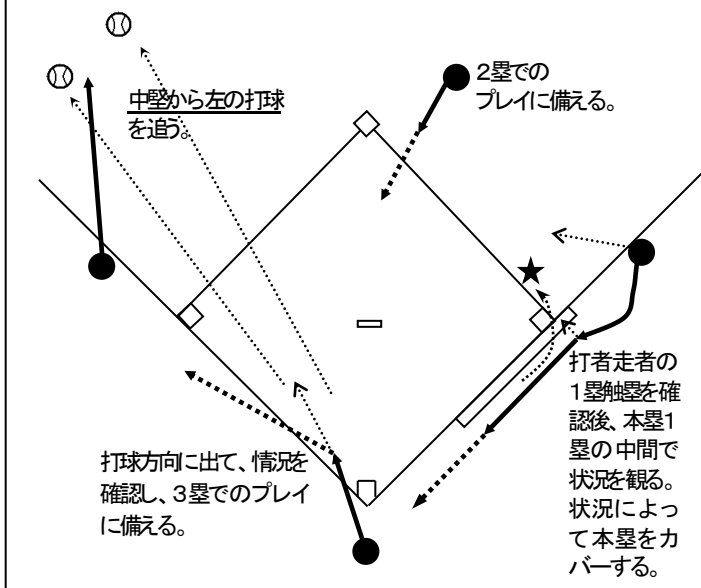
クロックワイズメカニクス

平成 22 年 3 月  
西宮少年野球 NS 会  
編集

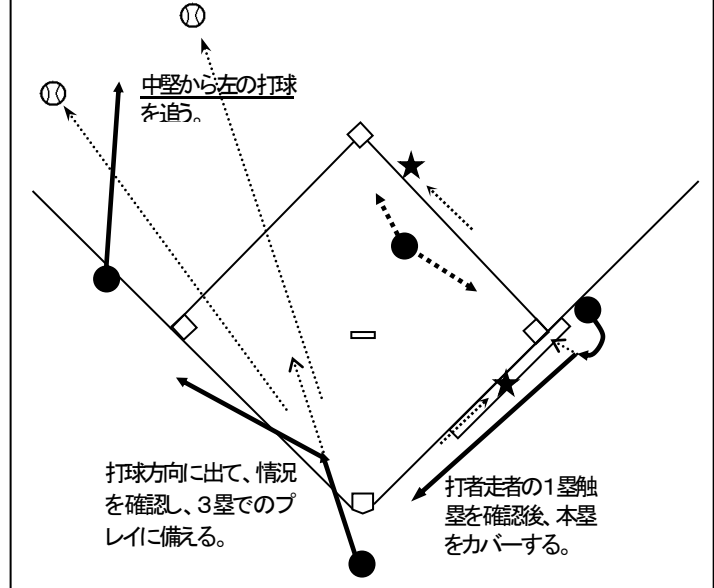
【4人制クロックワイズメカニクス】

- ◇ ポイント・2塁塁審は「外」
  - ・走者無し、3塁の時
  - ・内野手の前進守備時には、「外」も良い。  
(1・3塁、2・3塁、満塁の時)
  - ・この場合、球審は本塁にステイとする。
- ◇ ポイント・2塁塁審が「中」
  - ・走者1塁、2塁、1・2塁、1・3塁、2・3塁の時
- ◇ スコアリングポジションに走者がいる場合は球審は本塁から動かない。
  - ・3塁に走者が無く、3塁塁審が外野打球を追った場合で2塁塁審が2塁走者のタッグアップを見たときは、球審は3塁をカバー。
- ◇ 外野へのトラブルボールを追ったら、プレイが落ち着くまでそこに留まっている。

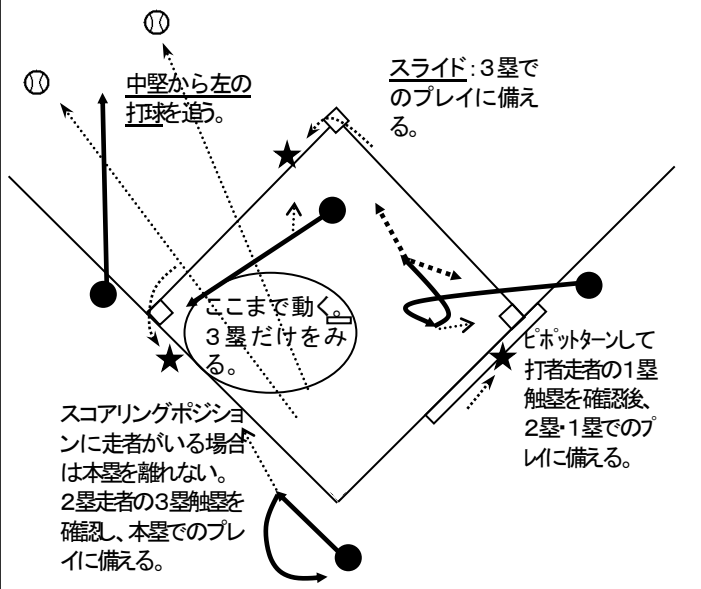
①【走者無し】…2塁塁審は「外」



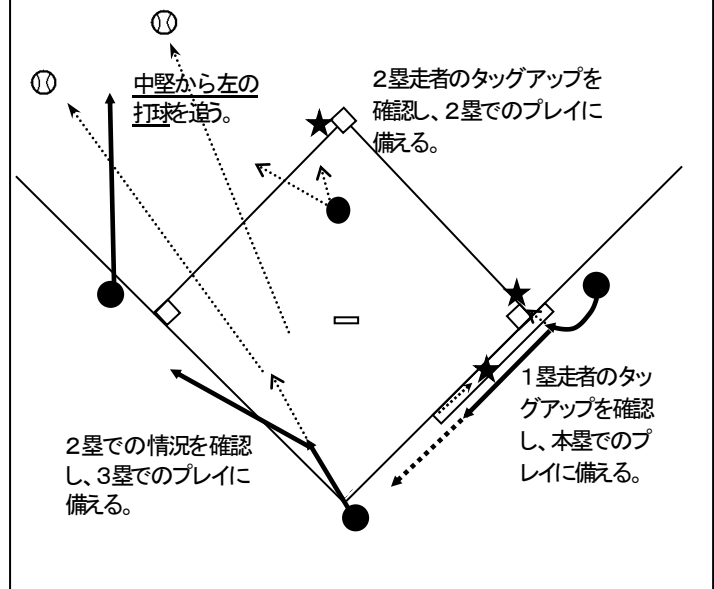
②【走者1塁】…2塁塁審は「中」



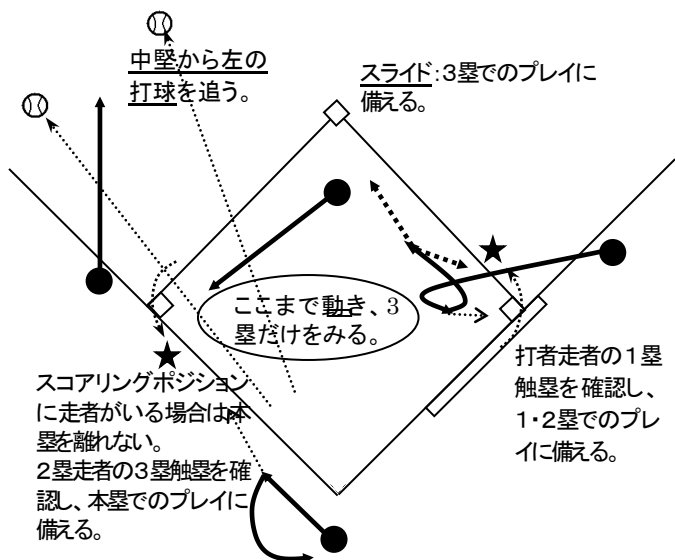
③【走者1, 2塁】…2塁塁審は「中」



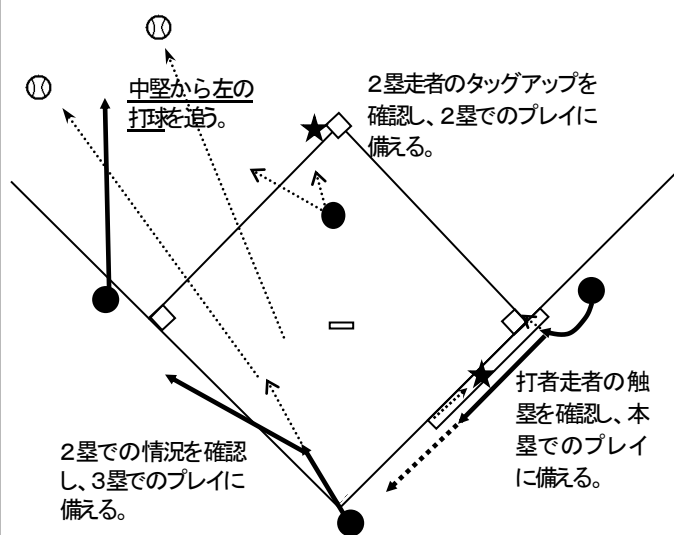
④【走者1, 2塁】…2塁塁審は「中」\*走者がタッグアップ



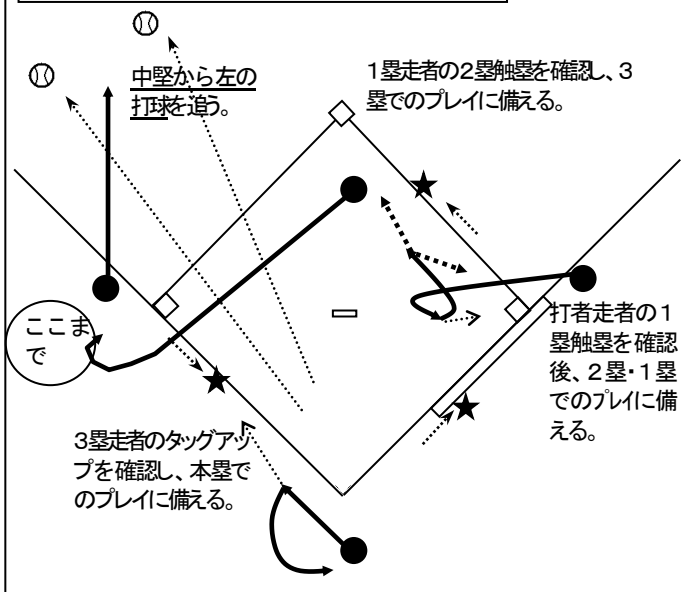
⑤【走者 2塁】…2塁塁審は「中」



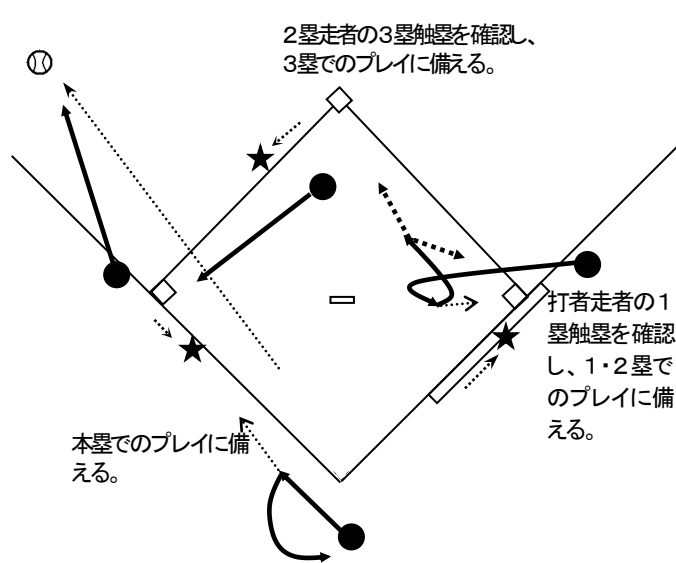
⑥【走者 2塁】…2塁塁審は「中」\*走者がタッグアップ



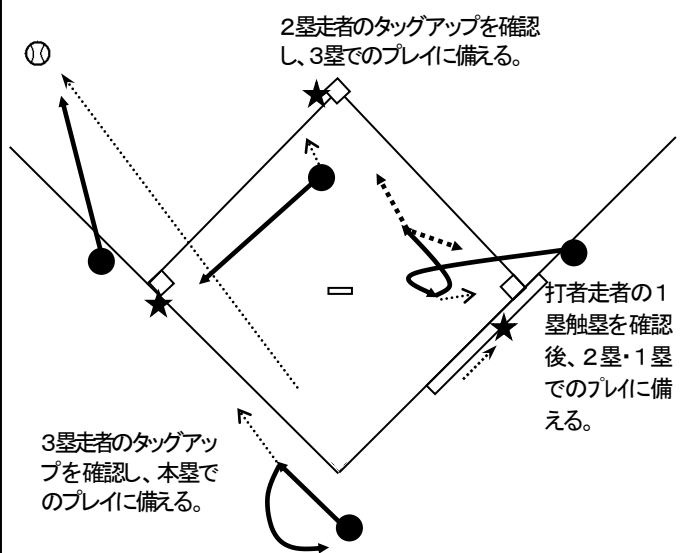
⑦【走者 1, 3塁】…2塁塁審は「中」



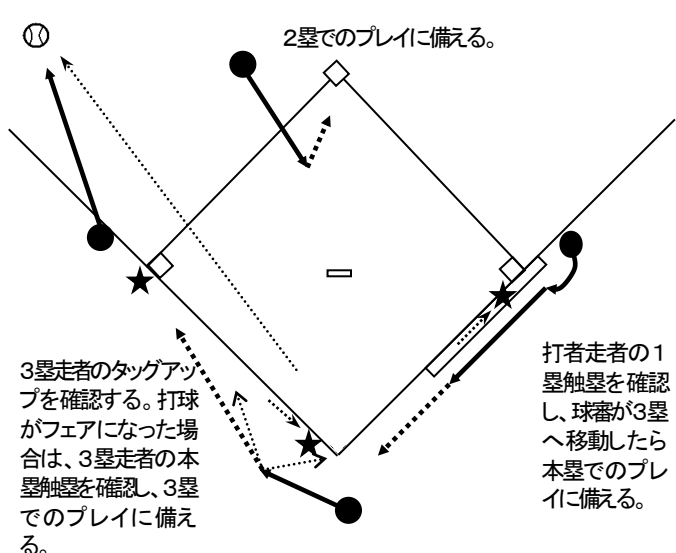
⑧【走者 2, 3塁】…2塁塁審は「中」



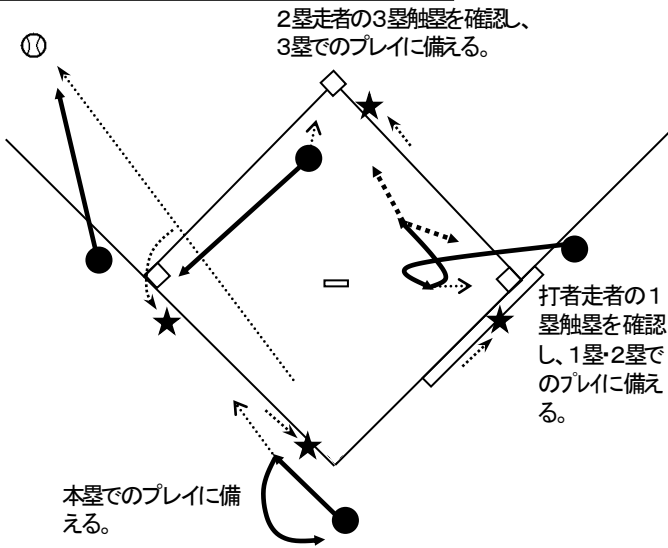
⑨【走者 2, 3塁】…2塁塁審は「中」\*走者がタッグアップ



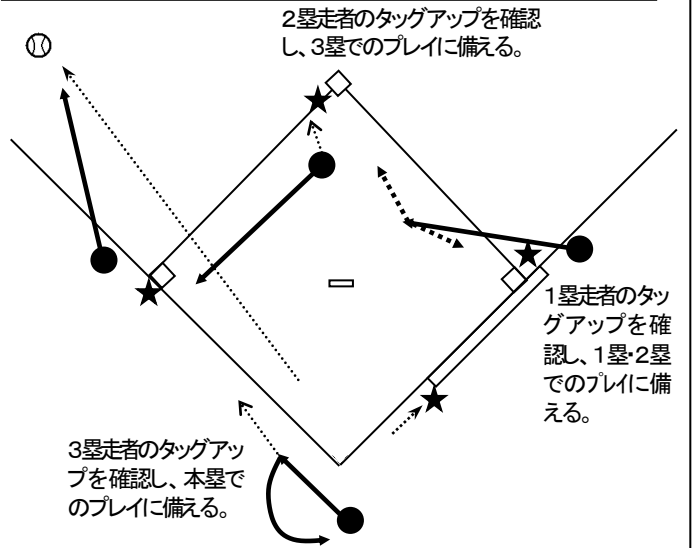
⑩【走者 3塁】…2塁塁審は「外」



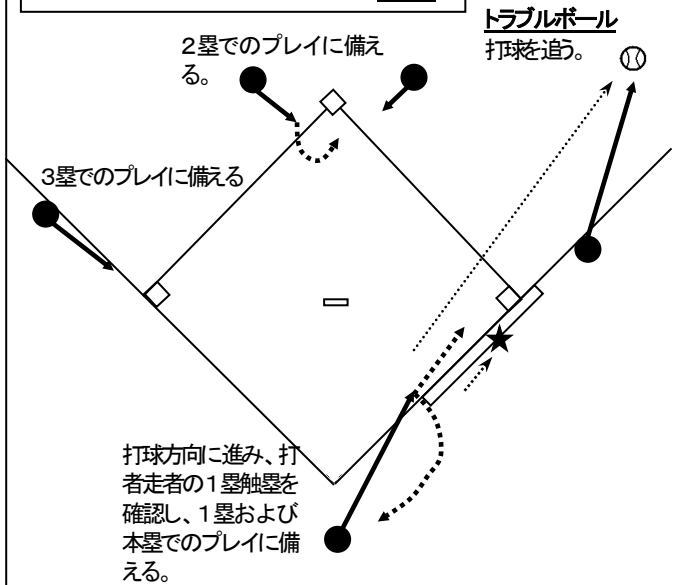
⑪【走者満塁】…2塁塁審は「中」



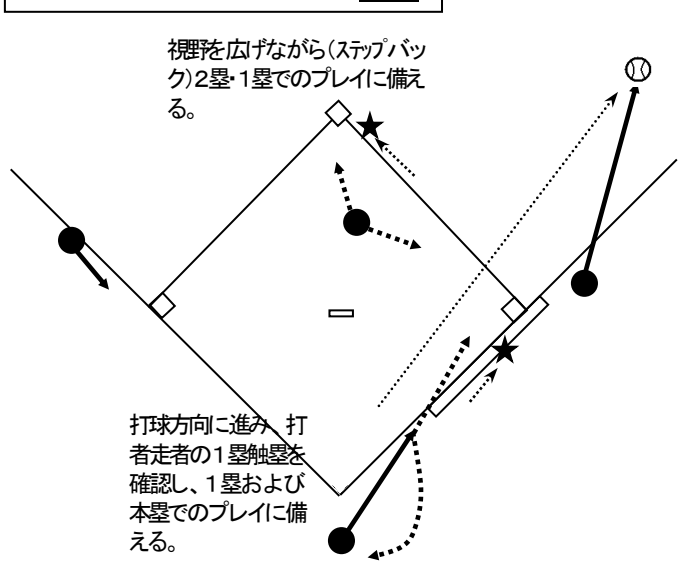
⑫【走者満塁】…2塁塁審は「中」 \* 走者がタッグアップ



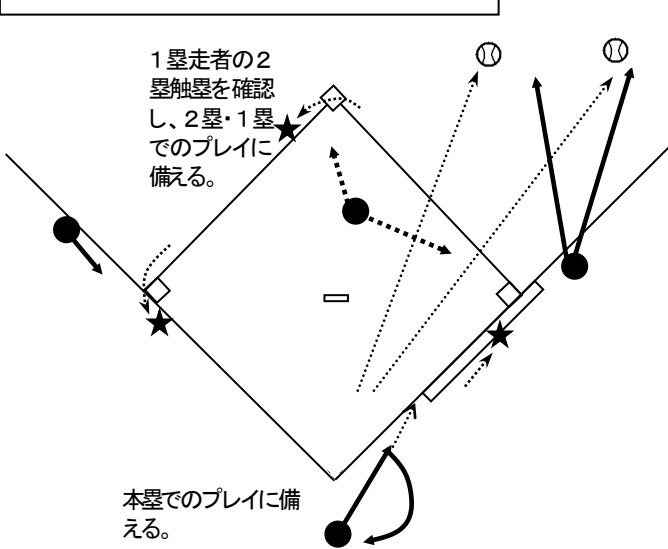
⑬【走者無し】…2塁塁審は「外」



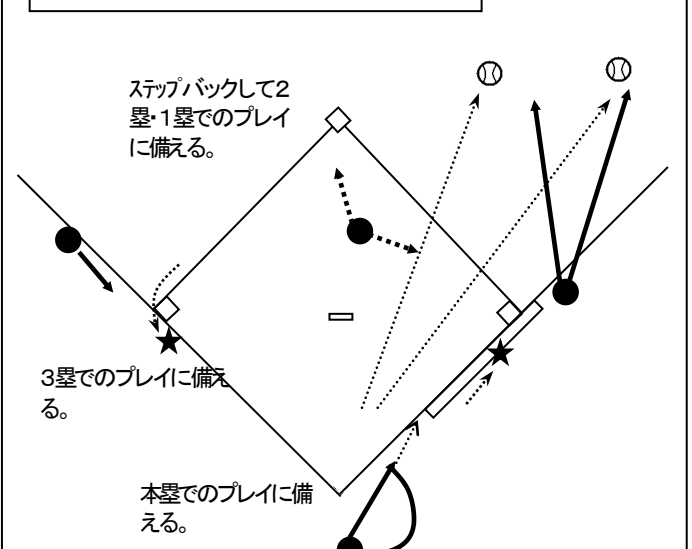
⑭【走者1塁】…2塁塁審は「中」



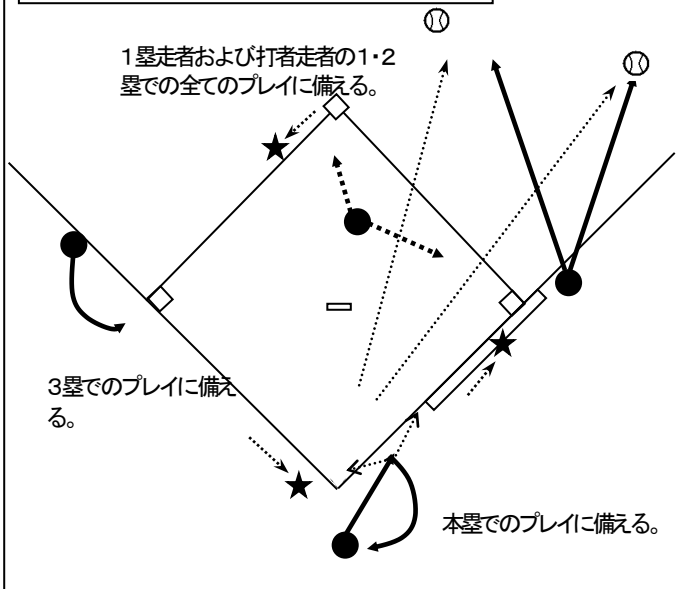
⑮【走者1, 2塁】…2塁塁審は「中」



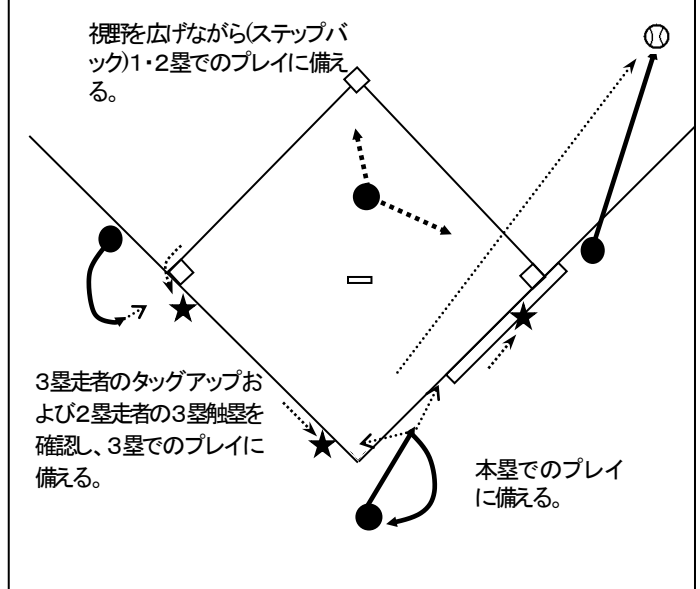
⑯【走者2塁】…2塁塁審は「中」



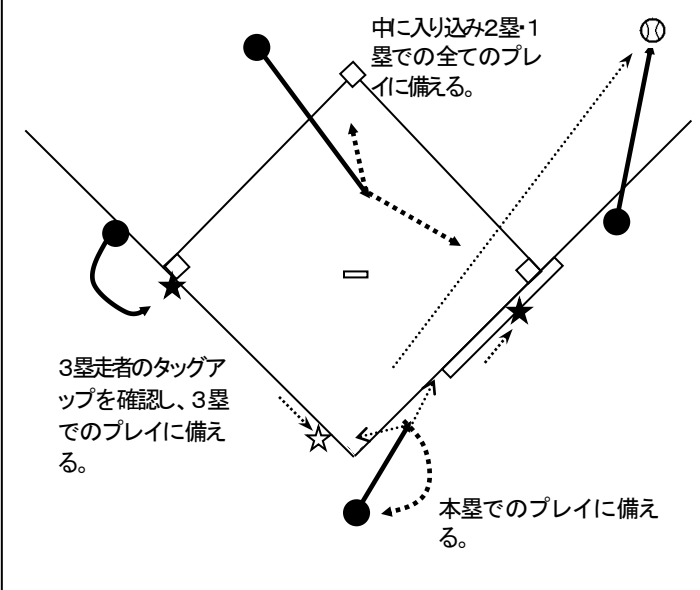
⑰【走者1, 3塁】…2塁塁審は「中」



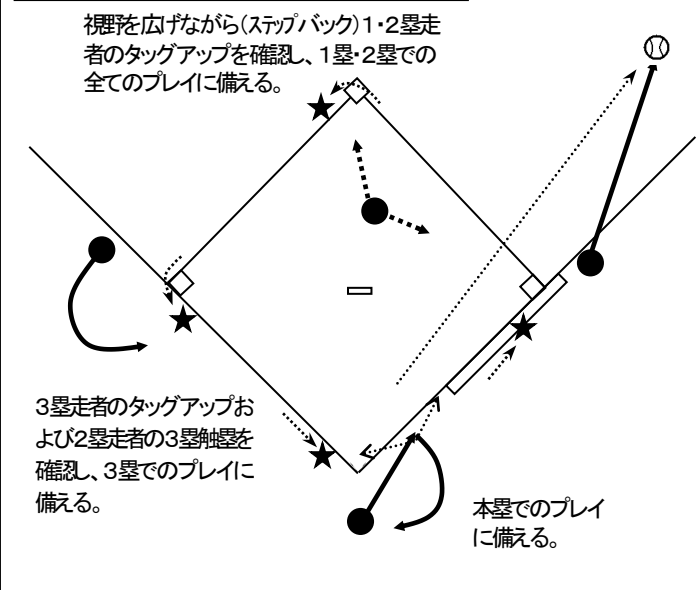
⑱【走者2, 3塁】…2塁塁審は「中」



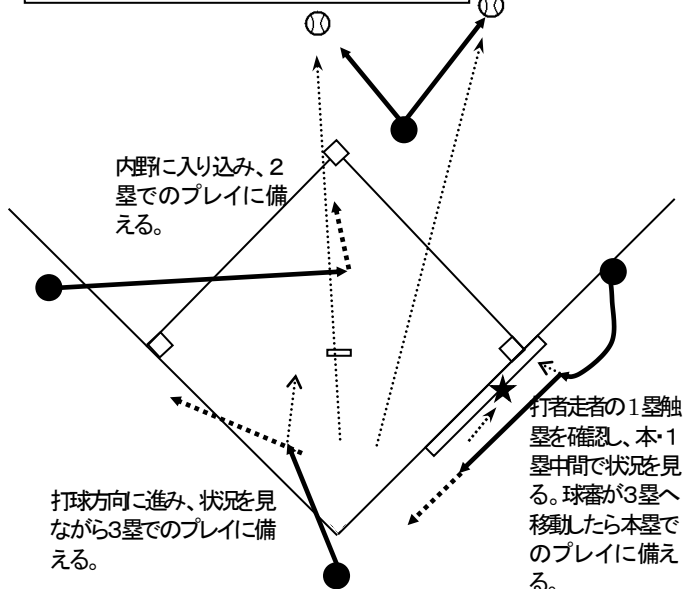
⑲【走者3塁】…2塁塁審は「外」



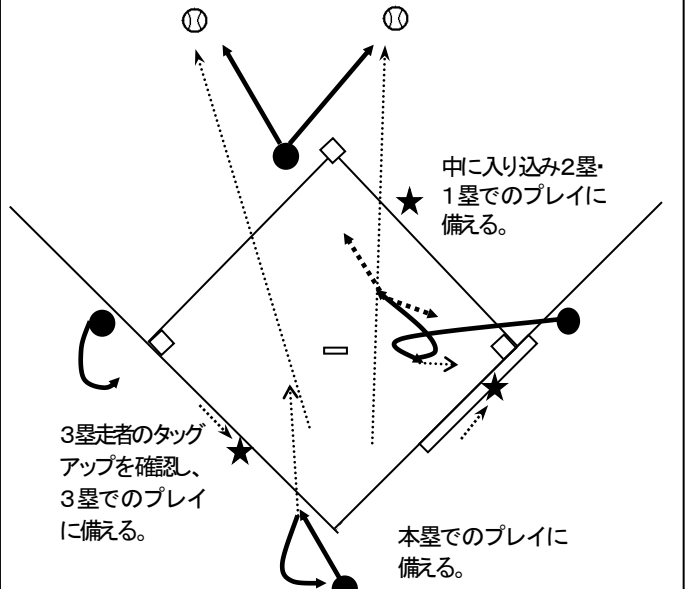
⑳【走者満塁】…2塁塁審は「中」



㉑【走者無し】…2塁塁審は「外」

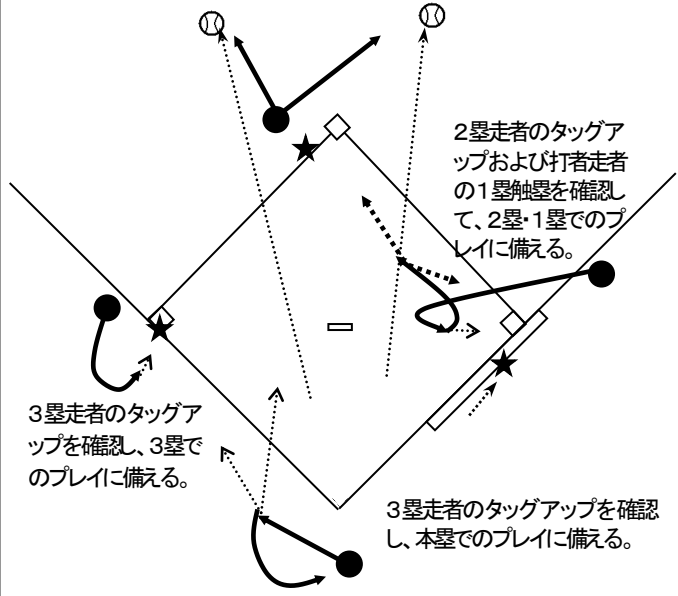


㉒【走者1, 3塁】…2塁塁審が「外」に位置した場

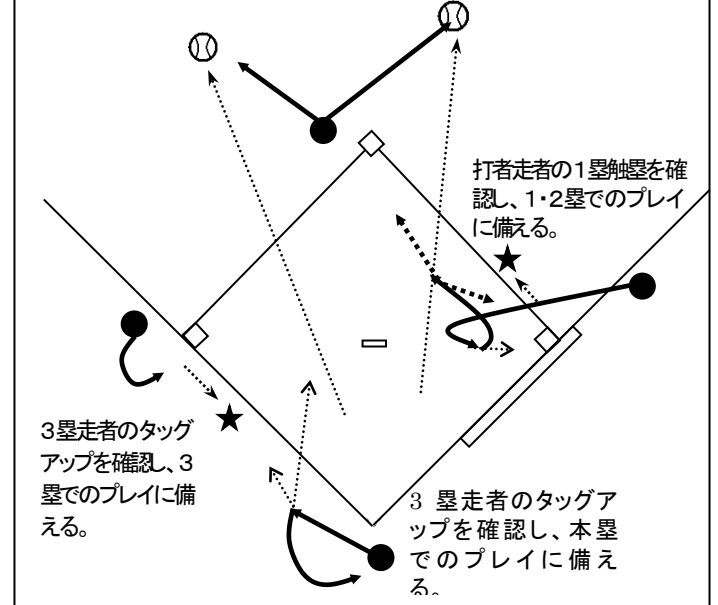




■【走者2・3塁】…2塁塁審が「外」位置した場合



□【走者3塁】…2塁塁審は「外」



■【走者満塁】…2塁塁審が「外」に位置した場合

